



施設園芸・植物工場展 NEWS

Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

発行元
GPEC NEWS編集室
〒100-0013
東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル アテックス(株)内
TEL:03-3503-7703 FAX:03-3503-7620
E-mail:ofc@gpec.jp

過去最多の出展者を迎えて開催へ

開催まであと2ヶ月

米農家の施設園芸への 参入・拡充の動き

米の生産調整見直しを受け、「米から園芸作物への転換・拡大」を進める動きが、全国各地で活発化してきている。国からの生産数量目標配分がなくなり、米の過剰生産による価格低迷への不安から、海外に販路を求め生産者もいる。一方で、キウウリなど園芸作物生産量を拡充させたり、稲作との複合経営を目指す農家が増えている。また、機械や施設、資材などの経費助成を行う自治体もあるなど、園芸転換を後押しする動きも見られる。

このような動向を見据え、特に今回のGPECでは、設置にかかる低コストや収量増加につながる設備・機器などを、生産者や自治体に対して提案したいと考える企業の出展が相次いでいる。

関心高まる 環境制御など先端機器

若手生産者を中心に、ハウス内環境を制御するシステムやICTを用いた生産管理システムへの関心が高まっている。GPECに初出展する企業からも、この分野に様々な製品が展示される。

英弘精機は従来品の1/4まで小型化した気象観測装置を、環境デザインラボは濡れないミスト生成技術を、高圧ガス工業は炭酸ガスの局所施用装置をそれぞれ提案する。一方ICT分野では、クロスエリアシステムがクラウドを用いた生育環境監視システムを、ディーピーティーはIoTを駆逐することで設置コストを抑えた環境測定・自動制御装置を初出展する。機械振興協会は会員企業の栽培管理・環境測定技術を紹介する可能性を紹介する。

無人植物工場など 先進システムが集結

昨今の天候不順や食の安全・安心への要求の高さから、今後ますます植物工場産の野菜が注目される。市場の拡大が予想されている植物工場の分野では、生産者・設備メーカー・ゼネコンなど約60社が所属する日本植物工場産業協会がGPECに初出展、その取り組みを紹介する。さらに、日栄インテックは50種類の同時栽培を可能にした植物工場を、ベルギーのURBAN CROP SOLUTIONは無人の植物工場システムを、それぞれ紹介、国内外の最新情報入手、比較できる場となる。

また、育成に不可欠な光源装置では、ウシオライティングがLEDや超高圧ナトリウムランプを、ジャパングネットはきのこや野菜など用途別に応じたLEDを、ピージェービーはアーバンファームに適合したLED照明システムを、それぞれ提案する予定。植物工場の施設から資機材まで一堂に会するGPECは、今回も見逃せない。



出展者一覧

(5月7日現在 / 社名50音順 / ※共同出展)

一あー	KEIGO	テヌート	※フルタ・エンテツ
愛知豊橋次世代施設園芸推進コンソーシアム	※藤川	ディーピーティー	フローラ
IT工房Z	小泉製菓	東栄管機	ベストクローブ
アキレス	高圧ガス工業	東海物産	ホーグス
アグリジャーナル(アクセスインターナショナル)	国際農業社	東京インキ	北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム
有光工業	小林クリエイト	東都興業	ポッシュ
アルミス	※トヨタ紡織	トキタ種苗	一まー
イーエス・ウォーターネット	さー	徳島文理大学	前川製作所
イズ	サカタのタネ	徳農種苗	丸昇農材
イズ中部	佐藤産業	トミタテクノロジ	丸文製作所
いけうち	里山村	※RICHEL GROUP	三菱ケミカルアグリドリーム
イシダ	三協フロンテア	※VB GROUP	みづほ物産
井関農機	サンキンB&G	※PRIMA	みのる産業
イノチオグループ	サンテラ	トヨタネ	明治大学 植物工場基盤技術研究センター
※ホーヘッドールン	サンボリ	トヨタネ/デンソー	メイワフォーシス
※ロイヤルプリンクマン	サンロード	ドーワテクノス	一やらわー
揖斐川工業	社会開発研究センター 植物工場農商工専門委員会	一なー	矢崎化工
イリテック・プラス	昭和電工	南勢小橋電機	山本電機
イワキ	信州大学 先進植物工場研究教育センター	日栄インテック	ユビキタス環境制御システム研究会
岩谷産業	※産機	※クリーンファーム	ラスコジャパン
※三浦工業	※上越電子工業	※アグリセクト	渡辺パイプ
ウシオライティング	※大林組	日建リース工業	海外一
AGS	※クラレ	ニッポー	ASTHOR AGRICOLA
※WAGOグリーンプランニング	新農林社	日本アドバンストアグリ	CHINA GREENHOUSE ALLIANCE
AGCグリーンテック	シンフォニアテクノロジー	日本カンタム・デザイン	CERTHON
ADK研究所	シンワ	日本施設園芸協会	HOLLAND WEB
英弘精機	※ストラパック	日本植物工場産業協会	※HORTICOOP
エスベックミック	※ニチパン	日本農民新聞社 園芸情報センター	※CULVILENE
SUS	※シライテクノサービス	日本養液栽培研究会	※SUDLAC
ENEX	※大洋機械製作所	日本ロックワール	HUMOTT
エフピコチューパ	ジャパンマグネット	日本ワイドクロス	INTERHEAT [CHINA]
農業生産法人 LSふあーむ	スナオ電気	ネボン	JEIL A-Tec
OATアグリオ	住友ベークライト	ノーユー社	※高塔商会
オーケープランニング	青果物選果予冷施設協議会	※NUFiltration	KAMICO (KOREA AGRICULTURE MACHINERY INDUSTRY COOPERATIVE)
大阪府立大学 植物工場研究センター	星光社	※YAMIT	※KOREA DIGITAL
オンガエンジニアリング	※みすず工房	※Talgir	※FARMSKO
一かー	※済美環境化学	※Paskal	※TREENLINK
片倉機器工業	成電工業	※Megachem	※CHUNG-OH ENGINEERING
カネコ種苗	誠和	農業共済新聞(全国農業共済協会)	※SYSCO
環境デザインラボ	※レディシステムジャパン	農業技術研究会	※OMICISIS
関東天然瓦斯開発	※Delphy Japan	農研機構 野菜花き研究部門	※SHINAN GREEN TECH
機械振興協会	※トマトパーク	農山漁村文化協会	※SEONWOOD
※オズスベック	セムコーポレーション	のむら産業	※DAEDONG IND
※オンガエンジニアリング	セラク	一はー	※DISYS
※ケーティーシステム	全国農業協同組合連合会	ハイポネックスジャパン	※NAM KYUNG
※スマートロジック	全国野菜園芸技術研究会	ハルディン グループ	KI INDUSTRY
※ニソール	一たー	パイオニア風力機	MPINE
共立電照	タカヒコアグロビジネス	パナソニックES建設エンジニアリング	PHILIPS LIGHTING HORTICULTURE LED SOLUTIONS
協和	タキゲン製造	※パナソニック	RIJCK ZWAAN EXPORT
クルスマイル	タキロンシーアイアグリ事業部	ピージェービー	※高田種苗
※SOPIC	※シーアイマテックス	兵庫県次世代施設園芸モデル団地運営協議会	SIMONETTI ADAMO
空調服	※タキロンプロテック	福井県	TRINOG-XS (XIAMEN) GREENHOUSE TECH
クボタ	タイオ化成	福井シード	URBAN CROP SOLUTION
※クボタアグリサービス	大仙	フタバ産業	オランダ王国大使館
クラレトレーディング	ダイヤテックス	フューチャーライト	
クロスエリアシステム	大和鋼管工業	※Future Green	
グリーンコムジャパン	千葉大学	フルタ電機	